

マレーシアの青年が再生可能エネルギー利用 のトップランナー九州で学びます

(独)国際協力機構 九州センター(以下 JICA 九州)は、20歳から35歳を対象に再生可能エネルギーの研修を実施します。研修では、日本の再生可能エネルギー分野における経験、技術を理解してもらい、研修員の自国の課題解決手法を考察することを目標としています。

現在の暮らしを支えている太陽光・風力・バイオマス、企業間連携や革新技術の研究といった様々なエネルギーの取り組みが見られる次世代エネルギーパーク、エネルギーの地産地消を行っているみやま市、ごみ発電施設を有する北九州市皇后崎工場が取材対象となっております。取材を是非ご検討下さい。

1. 研修概要

- 研修コース名: 青年研修 マレーシア 再生可能エネルギーコース
- 研修期間: 2018年10月22日～11月6日
- 研修参加国(1か国 合計11名) マレーシア
- 研修実施団体: 公益財団法人 北九州国際技術協力協会

2. 取材対象日

日にち	時間	視察先	場所
10月29日 (月)	14:00～16:00	次世代エネルギー パーク	福岡県北九州市若松区 向洋町 10-20
11月2日 (金)	09:30～11:30	みやま市バイオマス センター	福岡県みやま市山川町 重富 121
	11:45～12:30	みやまスマート エネルギー(株)	福岡県みやま市瀬高町 小川 15-1
	15:00～16:30	北九州市皇后崎工場	福岡県北九州市八幡西区 夕原町 2-1



(右) (左) 2018年7月から8月に実施した青年研修アフリカ(英語)混成 再生可能エネルギーコースでみやま市バイオマスセンターを訪問した時の様子

3. 問い合わせ先

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州 市民参加協力課 東

TEL:093-671-8210, E-mail:Higashi.Marika@jica.go.jp